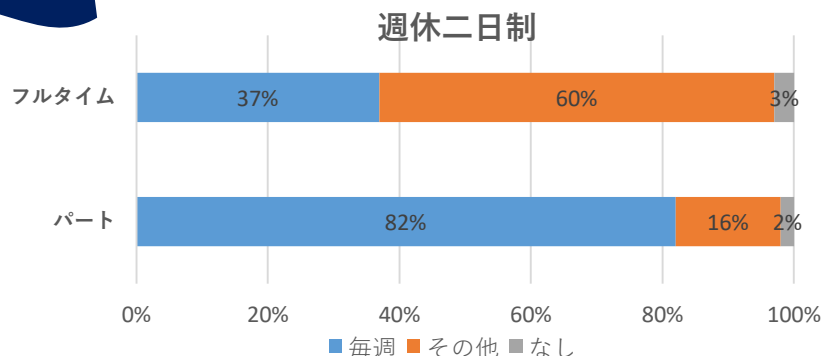




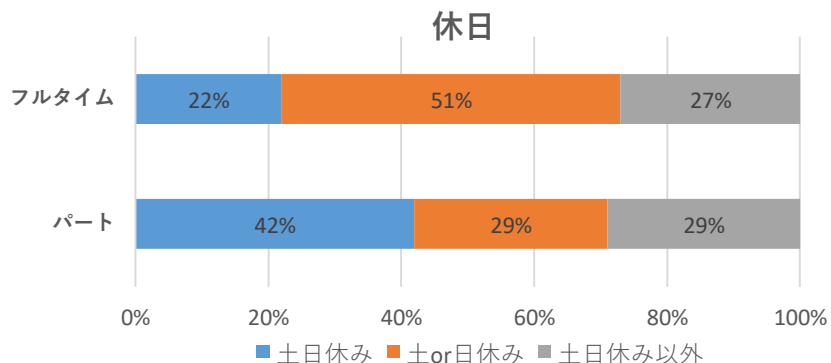
求人票をbrush upしませんか？

充足した求人票を分析しました！

休日

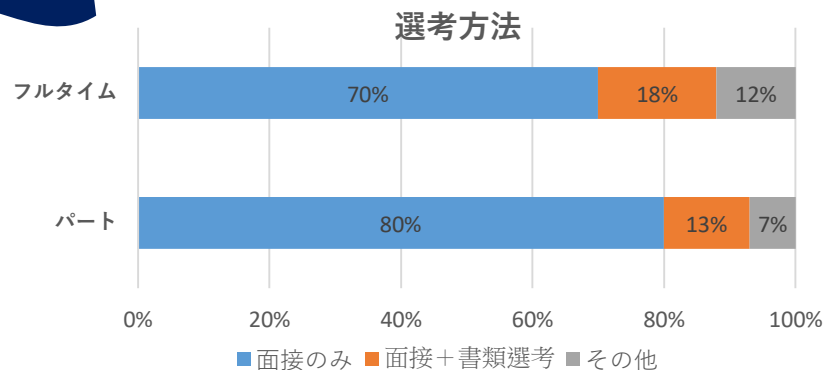


- フルタイム：週休二日制はその他が6割。休日は7割以上が土日もしくは土or日休み。
- パート：8割以上が毎週週休二日制でフルタイムに比べ土日休みが多い。

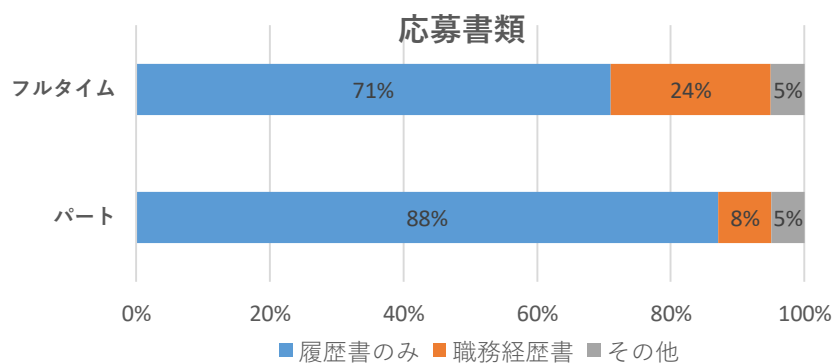


ワークライフバランスを考える方が増えてきているため、就業時間や休日の相談が可能な場合、その旨を求人票に追記すると効果的です。特にパートは、就業時間や休日の柔軟性を重視する方が多いです。就業時間欄や求人に関する特記事項欄を活用し、働きやすさをアピールしてみてください。

選考



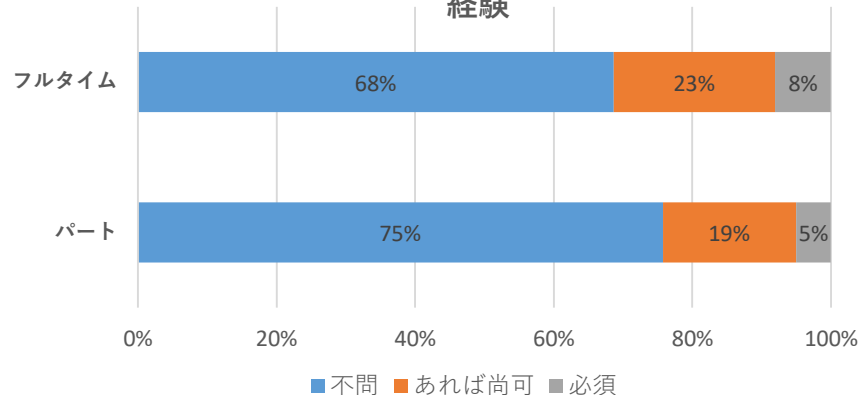
フルタイム・パートともに、履歴書と面接のみで選考を行った求人がほとんど。



求職者にとって選考方法が少ない方が応募のハードルが下がるようです。また、履歴書に加えて職務経歴書を作成することを負担に感じる求職者も少なくありません。履歴書や面接で十分な選考が可能な場合は、選考方法や応募書類を見直してみましょう。

経験

経験

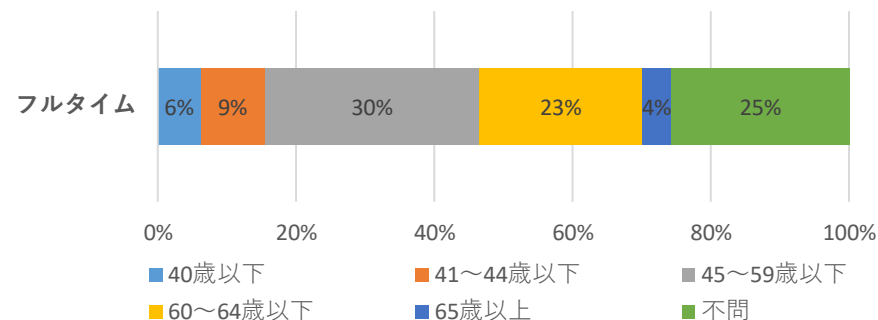


フルタイム・パートともに経験不問が約7割

経験不問とする場合、研修制度や未経験でも安心して働けることをアピールすることで、初めての仕事に対する不安を和らげることができます。

年齢制限

年齢制限



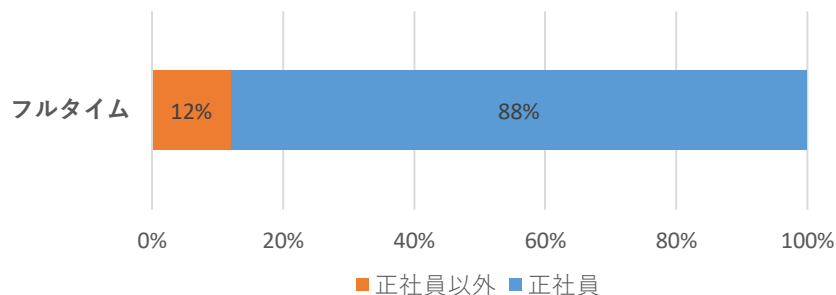
※例えば、「41～44歳以下」の場合、応募の上限年齢を41～44歳で設定している求人が該当します。

年齢不問や定年を上限（59歳・64歳以下）とした求人が合わせて約8割

年齢ではなく、能力や適性を重視した選考を行うことで、より優秀な人材の採用につながります。

雇用形態

雇用形態

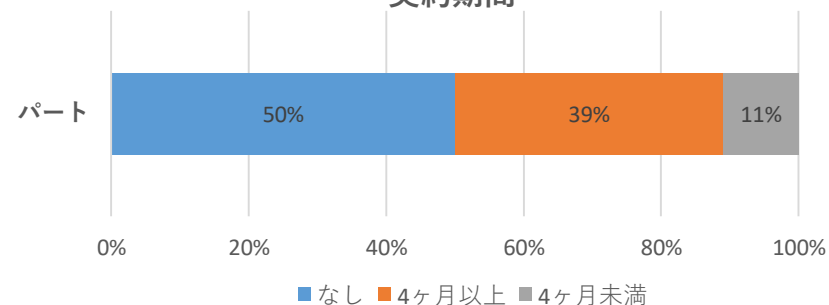


フルタイムは正社員としての募集が約9割

採用時は正社員採用でなくても正社員登用制度や実績がある場合は、求人票にその旨を記載してみてください。

契約期間

契約期間



パートは契約期間の定めなしが5割

継続して同じ職場で働けることは生活への不安解消につながります。期間の定めがある場合も、更新条件の見直しを行ってください。